

後期高齢者医療資格確認書交付・任意記載事項併記申請書兼入院日数届書

届出者氏名		被保険者との関係	
住所	(〒 -)		
連絡先	自宅・携帯・職場 () -		

被保険者番号		個人番号												
フリガナ			生年 月日	年 月 日										
被保険者氏名														
住所	☐ 届出者の住所に同じ (〒 -)													

申請理由 該当するものに☑してください	☐ マイナンバーカードを紛失した又は更新中で、有効なマイナンバーカードが手元にない ☐ マイナンバーカードを返納する予定である ☐ 介助者等の第三者が被保険者本人に同行して本人の資格確認を補助する必要があるなど、マイナンバーカードでの受診が困難である ☐ 既に資格確認書の交付を受けているが、任意記載事項についても記載したい ☐ その他 ※マイナンバーカードによるオンライン資格確認を受けることができない事情を具体的に記載ください () ※マイナンバーカードを取得していない方、取得しているが保険証利用登録を行っていない方には、申請によらず資格確認書が交付されるため、申請の必要はありません。
任意記載事項の記載の希望	任意記載事項の記載を希望する（希望するもの全てに☑してください） ☐ 自己負担限度額等の適用区分 (長期入院： ☐ 該当 ☐ 非該当) ※長期入院該当者の方は、裏面の入院した医療機関等の欄を記入してください ☐ 特定疾病区分 ☐ 任意記載事項の記載を希望しない ※任意記載事項を記載することで、例えば、同一医療機関等において、1箇月につき定められた自己負担限度額の範囲内で療養の給付を受けることができます。 ※「自己負担限度額等の適用区分」とは、自己負担限度額の適用区分又は食事療養標準負担額若しくは生活療養標準負担額の減額の適用区分をいいます。 ※「特定疾病区分」とは、厚生労働大臣が定める特定疾病（人工腎臓を実施する慢性腎不全など）の認定を受けた場合の認定を受けた特定疾病を指す区分（記号で表記）をいいます。

※ この欄は長期入院該当者のみ記入してください。			入院日数合計（ 日間）	
①	申請日の前1年間の入院日数	年 月 日～ 年 月 日（ 日間）		
	入院をした保険医療機関等	名称		
		所在地		
②	申請日の前1年間の入院日数	年 月 日～ 年 月 日（ 日間）		
	入院をした保険医療機関等	名称		
		所在地		
③	申請日の前1年間の入院日数	年 月 日～ 年 月 日（ 日間）		
	入院をした保険医療機関等	名称		
		所在地		
④	申請日の前1年間の入院日数	年 月 日～ 年 月 日（ 日間）		
	入院をした保険医療機関等	名称		
		所在地		
⑤	申請日の前1年間の入院日数	年 月 日～ 年 月 日（ 日間）		
	入院をした保険医療機関等	名称		
		所在地		

愛知県後期高齢者医療広域連合長 様

※該当する項目を☑としてください。

☐ 1 上記のとおり、関係書類を添えて後期高齢者医療

資格確認書の交付
任意記載事項併記

を申請します。

☐ 2 上記のとおり、関係書類を添えて、入院日数届書を提出します。

年 月 日

申請者 氏名

資格確認書受領書

本日、窓口にて後期高齢者医療資格確認書を受け取りました。

年 月 日

受領者氏名

認定区分 ☐低Ⅰ（非課税） ☐低Ⅰ（老福） ☐低Ⅰ（老福・経過） ☐低Ⅰ（保護） ☐低Ⅱ（非課税） ☐低Ⅱ（経過） ☐低Ⅱ（保護） ☐一般Ⅰ ☐一般Ⅱ ☐現役Ⅰ ☐現役Ⅱ ☐現役Ⅲ 送付 ☐ 郵送日・交付日（ 年 月 日）	受 付 者	入 力
		日付
		担当